



農業生産 × 加工・販売 × 農業生産
体験

ワンダーファームグループ概要

概要

- ・所在地: 福島県いわき市四倉町長友・中島地区
- ・会社名: 有限会社とまとランドいわき
株式会社ワンダーファーム
株式会社JRとまとランドいわきファーム
- ・事業内容: 農産物生産事業
(主にトマト・パプリカ・イチゴ。経営面積約5ha)
農産物加工事業(トマトジュース・ドレッシング等)
物販事業(直売所の運営)
飲食事業(レストラン運営)
- ・トマト生産量: 約1,500/年(グループ全体)
- ・従業員数: グループ全体で120名(H29.10現在)

【電車】常磐線 いわき駅 タクシー利用 約20分
" " 四倉駅 " 約10分
【車】常磐自動車道 いわき四倉IC 降りですぐ



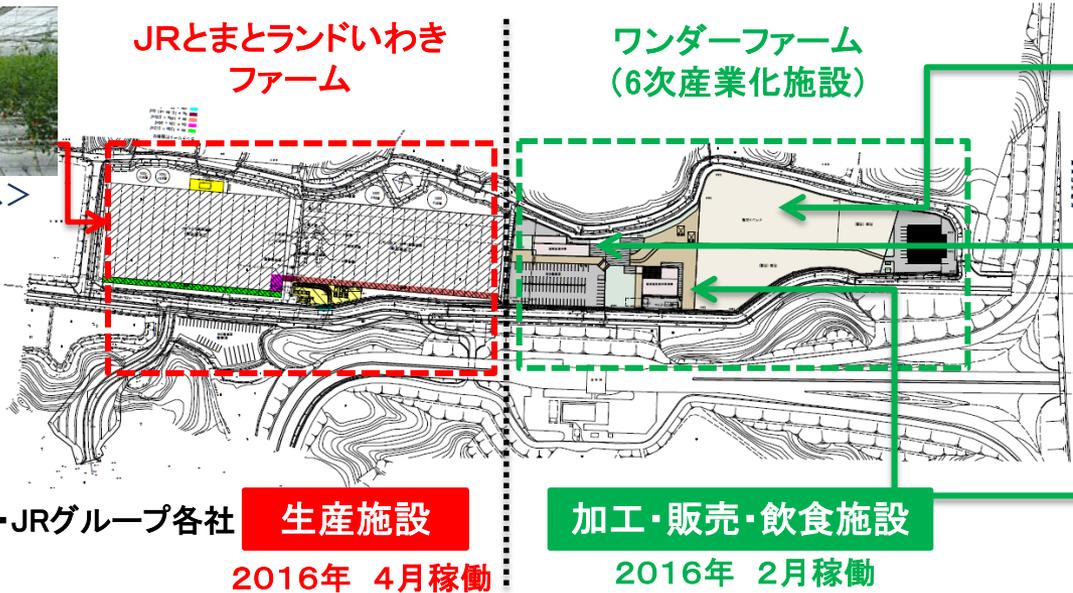
< 外観 >



< 栽培ハウス >

< トマト生産施設概要 >

- ・栽培面積: 4.1ha(12,500坪)
- ・栽培本数: 約90,000株
- ・生産量: 約1,500t/年
- ・栽培品種: 12品種
- ・出荷先: 市場・ワンダーファーム・JRグループ各社
- ・2016年 6月下旬 出荷初開始



< 広場・ガーデン >



< 森のマルシェ >



< 森のキッチン >

トマトの生産・加工・販売・観光の一体型施設

『五感を耕す。農と食の体験ファーム』

農業や食の体験を通じて、農業の大切さや作物の本当の美味しさを通じてお客さまに新たな価値を提供する

※パース図はイメージです

JRとまとランドいわきファーム

【1号温室】

9,216㎡



(敷地面積2.5ha、栽培面積1.7ha)

【2号温室】

7,680㎡



一般向け収穫体験

森のマルシェ
直売所・カフェ



広場
BBQ・イベント等



森のあぐり工房
加工工場



ワンダーファーム



(敷地面積2.5ha)

森のキッチン
ビッフェレストラン



ガーデン
体験農園・イベント



環境・衛生管理がされた温室トマトやパプリカを周年で栽培

●とまとランドグループの栽培方法

◇植物工場とは

・環境及び生育の過去のモニタリングデータを基礎として、高度な環境制御を行うことにより、野菜等の植物の周年・計画生産が可能な栽培施設。

→【メリット】・周年栽培・供給が可能

・品質・生産量の均一化による安定供給が可能

・通常栽培より非常に衛生的

【参考】

・植物工場には、

(1) 温室等で、太陽光の利用を基本とし栽培する「**太陽光利用型**」

(2) 閉鎖環境で、太陽光を用いずに栽培する「**人工光型**」の2種類がある。

(1) 太陽光利用型



光環境や気温、湿度、炭酸ガス濃度や養液の量などのすべての生育環境をモニタリングし、コンピュータ管理で最良な状態に維持する。

太陽の光を浴びながら、トマトの収穫体験が可能

(2) 人工光型



日照時間、平均気温ともに東北随一のいわき市

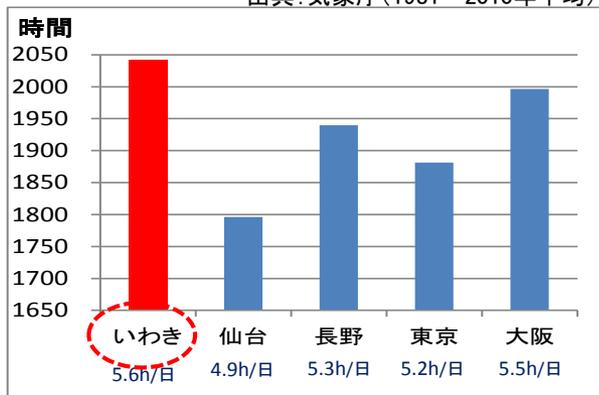
【トマト栽培適地の主な条件】

- ・育成適温・・・15～25℃(夏季暑すぎず、冬季は15℃以上必要)
- ・日照時間・・・昼間の日照時間は長いほど良い

●日照時間・平均気温

【年間平均日照時間】

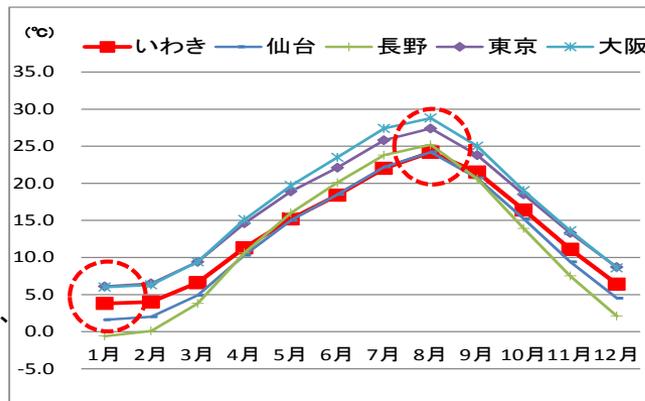
出典：気象庁(1981～2010年平均)



年間の日照時間が長く、雪はほとんど降らない。

【年間平均気温】

出典：気象庁(1981～2010年平均)



夏季：平均25℃以下
冬季：平均4℃以上
(仙台や長野より暖かい)

●トマトの県別生産高

出典：農水省 野菜生産出荷統計

順位	都道府県	2011年 収穫量(t)
1位	熊本県	109,600
2位	北海道	51,800
3位	愛知県	46,200
4位	千葉県	45,300
5位	茨城県	41,300
6位	栃木県	35,400
7位	岐阜県	26,100
8位	群馬県	24,600
9位	福島県	20,800
10位	長野県	20,300
合計	全国	703,100

都道府県	2013年 収穫量(t)	伸長率 %
熊本県	118,700	108%
北海道	60,100	116%
茨城県	49,100	106%
千葉県	47,500	105%
愛知県	46,800	113%
栃木県	37,500	106%
岐阜県	26,800	103%
群馬県	25,900	105%
福島県	25,500	123%
長野県	21,700	107%
全国	747,500	106%

福島県としても、トマトの産地化に積極的に取り組んでいる

大玉トマト・中玉トマト・ミニトマトなど多種多様な品種を栽培

●栽培品種

大玉トマト



りんか409



富丸ムーチョ

中玉トマト



カンパリ(房どりトマト)

ミニトマト



アイコ



イエローアイコ



トスカーナ
バイオレット



キャロル10



イエローキャロル



みどりちゃん



フラガール



オレンジキャロル

- ⇒ ・使用用途や業態に合わせ、様々な品種生産が可能
・種苗会社と協力し、新品種の生産も可能

いわきのトマトPRのための取組み

●JR東日本グループとの取組み

【いわきのトマトPRのためのラッピングトレイン運行】

- ・運行期間 2017年6月29日(木)～9月下旬
- ・対象車両 常磐線普通列車(E531系)10両 2編成
※グリーン車(4・5号車)を除く8両でラッピングを実施
- ・運行区間 品川駅～高萩駅

・品川駅での運行記念式典

品川駅長とフラガールによる出発合図



フラダンスショー



・ラッピング詳細



【駅などでのプロモーション】

・駅コンコース壁面



・各駅でのプロモーション



・いわき駅での装飾



・ラッピングバス



とまとランドグループで栽培したトマトを原料とした農産加工食品の開発・製造

●6次産業化への取組み

◇とまとランドいわき

◇JRとまとランドいわきファーム

◇農産物の生産



◇ワンダーファーム（6次産業化施設）



加工食品製造施設

◇農産加工食品の製造と物販店・飲食店の運営



一次原料供給



業務用ケチャップ
ピューレ、ソース 等



物販・飲食店を併設



清涼飲料



加工品類

- ・トマト関連加工食品（ジュース・ピューレ・ジャム・ドレッシングなど）の製造
- ・OEM製造受託

今後の課題と取組み

- 観光交流人口の拡大と農業振興の両立
→年間約50万人の集客目標(2020年)
- 労働力減少への対応
→ロボティクス化・IoT・AIへの取組み
→自動収穫ロボット等の開発と観光利用
- 双葉郡各団体との連携
→民間レベルでの広域連携プラットフォームの設立